群馬県大学図書館協議会会報

からっ風通信

2026
第56号

発行－ 2026年10月30日　　https://gdtk.lib.gunma-u.ac.jp/
編集－ 群馬県大学図書館協議会「会報」編集委員会
前橋市荒牧町4-2（群馬大学総合情報メディアセンター内）TEL.027-220-7180





高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部図書館







当館は正門を入ると右手、東側の２号館１階にあります。

TUC図書館サポーターの活動として「選書ツアー」と「ビブリオバトル予選大会・決戦大会」の運営などを行っています。活動内容はポスター作成や司会、プレゼン資料作成など、多岐にわたります。学年関係なく意見を出し合いながら自主的に進めています。

専門書はもちろん学生目線で選んだ本も多く所蔵しています。また、学習スペースは扉で仕切られており、静かな環境で自習ができます。ワーキングスペースもあり、友人と話し合いながら学習できる環境もあります。ノートPCの貸出や、用紙を持参すれば無料で印刷のできるプリンターも設置しています。

単なる本を借りる場所ではなく、新しい世界や人との出会いを生み出す場所になれるよう日々心がけています。

CONTENTS

■ 選書ツアーアンケート　2
■ 図書館訪問
「群馬県立県民健康科学大学附属図書館」編　5
■ お知らせ　8
■ 編集後記　8

アンケート　選書ツアー（ブックハンティング）実施状況

図書館利用促進や魅力ある蔵書構築など、目的も方法も様々に、各館が実施している「選書ツアー（ブックハンティング）」の実情について、アンケートを実施しました。

回答期間：2026年8月24日(月)～9月11日(金)

対　　象：18大学 25館(群馬県大学図書館協議会加盟館)のうち、書店（オンライン書店含む）にて学生選書ツアー（ブックハンティング）を実施している、または過去5年以内に実施した機関

回　　答：6大学 7館



1. 利用する書店 [複数回答]

回答	回答数
紀伊國屋書店前橋店	2
紀伊國屋書店(オンライン)	2
紀伊國屋書店 新宿本店	1
戸田書店高崎店	1
廣川書店	1
ブックマンズアカデミー高崎店	1

2. 学生の移動手段

選択肢	回答数
現地集合・現地解散(交通費支給無し)	2
公共交通機関(交通費支給)	2
大学保有の送迎バス	1
その他（徒歩）	1
その他（オンライン実施のため移動なし）	1

3. 予算について

選択肢	回答数
学生選書ツアー専用の予算が確保されている	4
予算は特に設けていない、流動的に対応。	2
別途確保されている予算(図書購入費、イベント費等)から充当している	1

4. 実施時期 [複数回答]

選択肢	回答数
10～11月	4
6～7月	3
8～9月(夏休み期間)	3

（次ページへつづく）

アンケート　選書ツアー（ブックハンティング）実施状況

（つづき）

5. 所要時間

選択肢	回答数
1～2時間	6
その他（2週間(オンライン)）	1

6. 参加学生の募集方法

選択肢	回答数
全学生を対象とした公募	5
特定の要件(学年、専攻)を満たす学生	1
特定の学生団体、サークル、ボランティア等	1

7. 選書対象外にしているもの [自由記述]

主な回答	回答数
雑誌	7
コミック・漫画	6
ライトノベル	3
芸能人の写真集	2

■ その他の回答 ■

・個人的な趣味嗜好のもの
・資格試験等の個人購入が適当と思われるもの
・特定の宗教や政治団体の活動に関する宣伝資料
・視聴覚資料
・ゲーム攻略本
・同じシリーズのライトノベルは3冊以内
・文庫本
・不適切な内容の本

8. 選書に予算や冊数等の条件を設けているか

選択肢	回答数
一人当たりの予算上限	5
特に設けていない	2

9. 書店側からの条件や制限事項

選択肢	回答数
特にない	4
人数制限	1
時間制限	1
選書ツアー中であることの明示(名札、専用バッグ、注意書き等)	1
その他（写真撮影の際に一般客を写さないこと）	1

（次ページへつづく）

アンケート　選書ツアー（ブックハンティング）実施状況

（つづき）

10. 選書ツアーで選ばれた図書の利用状況の把握、評価について［自由記述］

主な回答	回答数
調査していない	3
展示コーナーを作り、目視で把握	3
配架場所ごとの利用統計で把握	1

■ コメントより抜粋 ■

- 学生の選書から、流行や興味、学科で必要な本等を知ることができる。
- 展示コーナーをカウンター前に設置しているため、学生の関心の高さや図書の動きの速さを日々目視で確認している。
- 新刊と認知されている。

11. 担当者が困っていること、工夫していること、感じていること

- 毎年参加者集めに苦戦しております。参加した学生は皆、「楽しかった」と言ってくれているので、楽しい催しではあるようです。選書された本から、学生がどんなことに関心があるのか、その年の傾向を知ることができる貴重な機会にもなっています。「選書ツアーで選んだ本」コーナーは、よく貸出利用されていて、人気のコーナーになっています。
- 参加者が減ってきている。店舗が広い為か、選書に偏りがでている。（1ヶ所にとどまる時間が長いのか？）
- 参加者集めが少々困難なこと
- 引率の図書委員（教員）と学生との日程調整が難しく、学校行事との兼ね合いで猛暑の時期に実施することになりがちで、学生の安全性の確保に不安がある。
- 企画を広く周知するために次の取組を行っている。
  ①周知期間を長く設定（企画開催予定日の約3か月前から周知、受付している）
  ②館内に開催案内ポスターを多数掲示
  ③図書購入リクエストの申請受理時に企画についても案内している（学生選書の方が購入可能冊数が多いため）
  ④事業実施後に参加者へアンケートを行い、事業に対する評価や更なるブラッシュアップに役立てている
  ⑤展示にあたり、選書者本人に事前貸出を行い、POP作成を依頼している
- 工夫していることは、選書した学生にその選書のオススメ理由を書いてもらっている。

12.資料展示の様子





高崎経済大学図書館





育英大学・育英短期大学図書館

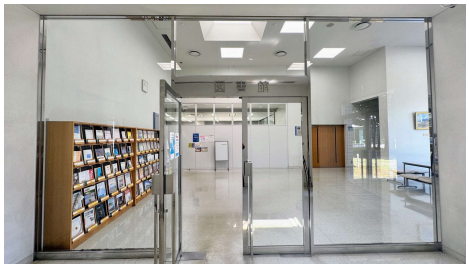
図書館訪問　第5回　群馬県立県民健康科学大学附属図書館　編

他大学の図書館をご訪問して館内をじっくり見せて頂く「図書館訪問」企画の第5回目は、群馬県立県民健康科学大学附属図書館の様子をレポートします。

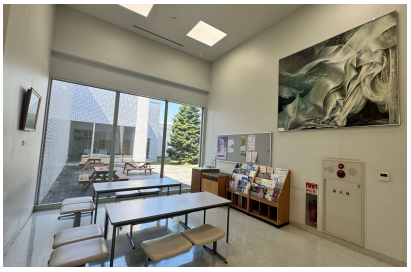
9月14日(月)に、前回訪問先である高崎健康福祉大学図書館の清水さんと編集委員がお伺いしました。職員の皆様には、お忙しいスケジュールの合間にご協力いただきました。ありがとうございました。

訪問レポート

北棟・南棟とならぶ校舎の南棟に図書館が設置されています。南棟のドアを入って、「図書館」と書かれたガラスの扉の先に吹き抜けのラウンジが広がっています。中庭に面した明るく開放的なラウンジには新聞や広報誌等が置かれ、ゆっくり過ごせそうなテーブルがありました。ラウンジの奥が図書館入口です。



ラウンジの入口

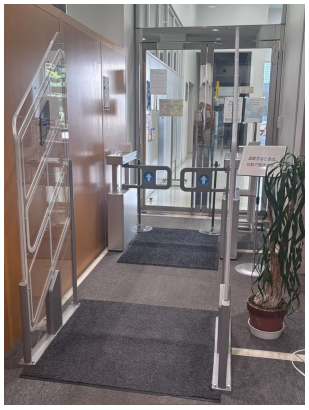


広々したラウンジ



図書館入口

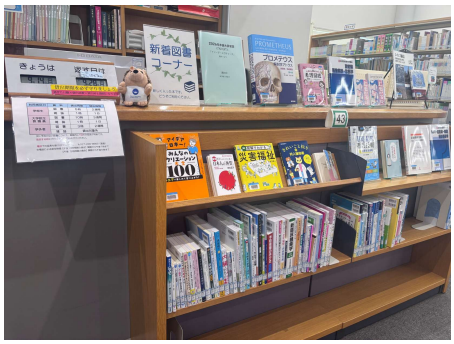
ゲートを通ってすぐのカウンター前には、新着図書コーナーや記載台が設置されていました。博士論文などもカウンターで保管し、閲覧対応しているそう。記載台には、カードサイズで統一され、パンフレットスタンドにすっきり収納された購入希望図書申込書、予約希望申込書、視聴覚資料館内利用申込書、複写申込書があります。購入希望、予約希望は学外者の方も申込可能だそうです！



入退館ゲート



カウンター



カウンター前の新着図書コーナー



記載台



利用案内



群馬県の観光ガイド

（次ページへつづく）

図書館訪問　第5回　群馬県立県民健康科学大学附属図書館　編

（つづき）

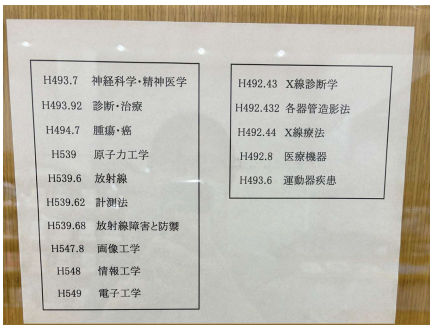
看護学部・診療放射線学部と各研究科を擁する大学のため、各学部に特化して「N看護学」「H放射」の分類で図書をまとめたコーナーがあります。「N看護学」は日本看護協会看護学図書分類表に対応した図書、「H放射」はNDC（日本十進分類表）のうち放射線関連部分を抽出した図書で、学生の利便性が考慮されています。



N 看護学



H 放射



「H 放射」の図書分類



分類表が記された書架



国試対策コーナー



就活対策コーナー

見学者一同が注目したのは、小説・文芸書が収められた扉付きの元・雑誌架！

休刊や電子化により冊子体の雑誌が減り、余ってしまった雑誌架を、表紙を見せる図書の収容に有効活用するアイデアです。書架側面には、新着電子ブックがQRコードと共に紹介されていました。

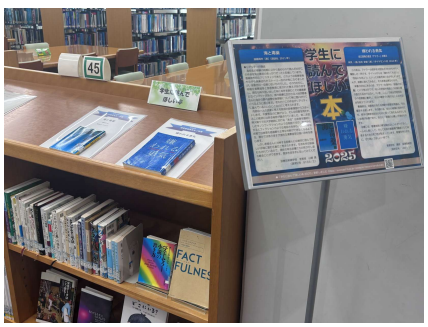
低書架には、教員からの「学生に読んでほしい本」推薦コメントや、学生アルバイトさんの手書きPOPが添えられていました。


図書（小説）の表紙が並ぶ元・雑誌架


扉を開けば中にも図書



側面では新着電子ブックの紹介



「学生に読んでほしい本」と教員の推薦文



展示コーナー

（次ページへつづく）

図書館訪問　第5回　群馬県立県民健康科学大学附属図書館　編

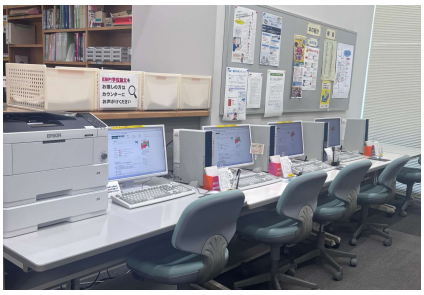
（つづき）

様々な医療・看護系の学術雑誌、紀要類もずらりと並んでいます。雑誌貸出を案内するポスターは手書きのかわいいイラストが新鮮で目を引きました。


学術雑誌



紀要、日本看護学会論文集


検索コーナー



フロアマップ

フロアマップは館内各所に設置されていました。配架場所の番号が振られ、利用者には目的の資料が見つけやすく、職員の方も場所を案内しやすそう。

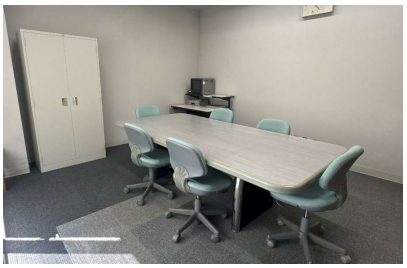
図書館中心部は閲覧席や低書架が並び、奥まで見通せるため、空間に圧迫感がありません。グラウンドに面して大きな窓のある閲覧席エリアも広々していました。



番号の振られた書架


見通しの良い館内


閲覧席（右手前は車イス専用席）


学習室



AVコーナー

電動式集密書架が設置された第1書庫は、安全のため、利用する際には鍵を持った職員さんが立ち会うそうです。第2書庫は手動式で、驚くほどハンドル操作が軽く、動きもスムーズでした。


第1書庫


第2書庫

訪問感想

他大学様の図書館を見学させていただく機会が中々ないため、同じ医療系分野で、当館と同じように看護学図書分類を使用されている図書館を見学させていただいて、とても勉強になりました。特に診療放射線学科の学生に読んでもらいたい、役に立ちそうな資料については分類の前にHを付けているというお話を聞いて、そういう分け方もあるのかと驚きました。今回得た学びを当館でも活かせるようにできたらと思います。

（高崎健康福祉大学図書館分館　清水圭）

お知らせ　第22回　群馬県図書館大会

テーマ　『紙と電子、その先へ　－誰もが読書を楽しめる社会を目指して－』
日時　　令和8年11月26日（木）10：30～16：40
会場　　群馬県立図書館3階ホール　（前橋市日吉町1－9－1）
内容　　【午前の部】　10：30～11：30　式典・表彰式
　　【午後の部】　12：45～16：40
　　第1部　基調講演『ICTを用いた読書の支援と促進
　　～認知科学・デジタル読書体験から見えてきたこと～』
　　講師：柴田博仁氏（群馬大学大学院情報学研究科教授）
　　第2部　基調講演『紙もデジタルも当事者が選べる読書環境の実現をめざして』
　　講師：成松一郎氏（㈲読書工房代表・専修大学文学部講師）
　　第3部　紙と電子の体験会
　　第4部　トークセッション『誰もが読書を楽しめる社会を目指して（仮）』
　　登壇者：柴田博仁氏、成松一郎氏／ファシリテーター：群馬県立図書館長
参加申込　https://logoform.jp/form/9cfD/22taikai　11月4日（水）締切
　　※午後の部の一部は、後日動画配信あり。



お知らせ　全国大学ビブリオバトル関東Cブロック予選・決戦大会

育英大学・育英短期大学、高崎商科大学、群馬大学の各会場にて予選を勝ち抜いたバトラー4名と、11月1日（日）の予選にて「チャンプ本」を獲得した1名の計5名で関東Cブロック決戦を行い、「全国大学ビブリオバトル2026」本戦へ出場するバトラー1名を決定します。

日時　　令和8年11月1日（日）予選13：00～14：00／決戦14：30～16：00
会場　　群馬県立図書館3階ホール　（前橋市日吉町1－9－1）



全国大学ビブリオバトル in よさこい高知文化祭2026
（第17回全国大学ビブリオバトル）
日時　令和8年11月23日（月・祝）13：20開会（予定）
場所　高知市文化プラザかるぽーと（高知県高知市九反田2－1）
詳細・申込はこちら
https://kyoiku.yomiuri.co.jp/katsuji/collegebiblio/contents/20261123.php

編集後記

学生選書ツアーを実施する図書館からは、参加学生集めに苦労しているという声がありました。書店に足を運び、「この膨大な本の中から好きなものを買える！」とワクワクしながら本を探すという贅沢な時間を過ごす学生は少数派なのでしょうか…。寂しいような悲しいような気持ちでいたのですが、お隣の韓国では、20代の若者を中心に、読書を「おしゃれでかっこいい」ライフスタイルとして楽しむ「テキストヒップ（Text-Hip／텍스트힙）」という動きがあり、おしゃれな書店やブックカフェ、図書館も増えているとのこと。本が身近にあり、友達同士で語らったり見せ合ったりする日常が広がっているのですね。AIやネット検索だけでは得られない価値や体験を得ることができる読書の魅力を、改めて考える機会になりました。